

旭川市民文化会館運営審議会会議録(要旨)

会議名 令和元年度 第1回旭川市民文化会館運営審議会
開催日 令和元年5月9日 午後6時30分から午後7時30分まで
出席委員 川嶋委員, 小林委員, 酒井委員, 坂元委員, 桜田委員,
佐藤(淳)委員, 佐藤(正和)委員, 中木委員, 南委員
事務局 社会教育部長, 文化ホール担当課長, 市民文化会館長,
市民文化会館主査1名, 主任1名

会議の公開非公開の別 公開

傍聴者数 0人

1 開会

2 議事

(1) 市民文化会館及び公会堂の使用料の見直し案について

(事務局が資料に基づき説明。)

説明内容:

今回の使用料及び手数料の見直しは、「平成17年2月の『受益と負担の適正化』へ向けた取組指針の策定」に基づく、全庁的な見直しの一環である。

次の3点を柱としている。

- ・コスト算定及びコスト負担割合の明確化
- ・減免取扱いの適正化
- ・4年を目途にした定期的な見直し

これまでの市民文化会館及び公会堂の使用料と比較すると、料金の上がる部分もあり、下がる部分もある。

現在パブリックコメントを実施しており、5月31日には個別説明会を行い、市民の意見を反映させ検討することで、8月に最終案をまとめ9月に議会提案予定を考えている。本日は委員の方々の意見を伺い、今後の参考にさせていただきたい。

委員:

使用料の算出方法について伺いたい。

事務局:

1時間・1㎡単価×面積×時間で算定している。ただし、1.5倍以上の算定料金となる場合は、激変緩和措置として改定率を1.5倍以内に抑えるように調整している。また、大ホール及び公会堂ホールについては、他都市のホールの料金も参考に設定している。

委員:

今回の使用料及び手数料の見直しは、一律的な料金の値上げ等でないことについては了解した。一市民としての利用者の立場からは、結果的に現在よりも料金設定が安くなることは望ましい。

しかし、他都市の文化ホールは、建てられてから新しい施設もあれば老朽化している施設もある。単純な比較検討は難しいのではないか。

事務局：

新しい施設を集計に含めると料金設定が割高になるため、新規施設の多い札幌市については今回の集計対象から外した。4年を目途にした見直しを今後行うことで、より適正な料金設定を考えていきたい。

委員：

コスト算定及びコスト負担割合の明確化という点から考えた場合、算定根拠を他都市集計の平均値からとるのは少し明確さに欠けるのではないか。

事務局：

直近4か年度の決算値の平均から算出しているが、今後も検討していきたい。

委員：

文化会館小ホールの使用料は平日と休日が同一料金になるが、大ホールについてはどのように考えているのか。

事務局：

今回の見直しでは同一料金とはならないが、将来的には小ホールと同じく平日も休日も同一料金にしていく方向で考えている。

委員：

現在の利用形態は「午前・午後・夜間・全日」の4区分であり、全日利用を選択すると2時間の休憩時間が含まれることになる。全道的にみても、旭川市の設定方法はまねな方式ではないか。

事務局：

舞台、照明、音響各1名の3名体制で職員を配置する必要があり、人件費増を見込むのであれば現状の方法を御理解願いたい。

委員：

現状については理解した。ただ、他都市で他の方法で設定しているのなら、本市でも可能なのではないか。今後検討してほしい。

委員：

減免取扱いの適正化について……道内のある市では、市内団体には減免適用し市外団体と料金格差を設けている。本市は現在、受益者と本市で一律に50%負担となっているが、今後見直してはどうか。

事務局：

今回の改正案には含まれないが、今後検討したい。

委員：

いただいた資料については詳細なデータをまとめてあり委員にとってはありがたい。しかし、一般市民へこのままお知らせしても分かりづらいのではないか。要点を簡潔な文章にまとめる等、周知方法についてもう少し工夫した方がよいと思う。

事務局：

今後の参考にさせていただきます。

(2)その他について

(事務局からの連絡事項)

市民文化会館の工事の進捗状況について説明。全ての工事が終了するのは8月末予定。

(各委員から、現状の改善や今後の希望等の提案、意見。)

委員：

市の文化ホールとして、多くの市民にもっと利用してもらおう方法について考えてもらいたい。

申請書類をホームページ上でダウンロードする方式や、ホームページ上で必要事項を入力すれば申込手続きが完了する等、利用者の利便性の向上を諮ることにより、事務手続きのコスト削減にもなるのではないか。

委員：

若い人たちにもっと利用してもらいたい。スマホ入力で簡単に申込手続きができるようになったら、もっと利用率が上がるのではないか。

委員：

一市民としてホームページ上でホールの利用状況を確認し、利用希望日が空いていたので申請しようと電話連絡したら利用できないと断られたことが過去にあった。何日前からは申込不可とするなら、ホームページ上でもお知らせしてほしい。

委員：

市民文化会館にはスタインウェイの立派なピアノがあるのに、ホールの音響状態は場所によってはよくないことがある。古い建物であることは理解しているが、お金を払い利用する側の立場から考えるともう少し工夫してもらいたい。

委員：

100～200人規模の市内の各施設では最近活況を呈していると聞いている。座席数の規模により催しの目的も異なるので単純な比較はできないが、現状よりもっと多くの市民に市民文化会館及び公会堂を利用してもらえるように考えてもらいたい。

委員：

昨年度地震により札幌のホールで実施予定であった催しの代替場所として市民文化会館が選ばれ、かなりの人数が集まったと聞いている。旭川でも全国規模の催しを積極的に受け入れ実施することで、市民文化会館の宣伝効果として期待できるのではないか。

委員：

市の施設としてある以上、利用者の意見をもっと反映した施設として、今後も運営していつてもらいたい。

以上